

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度東京城東地区内のまちづくり検討地区における基本計画等検討業務	
契約内容	本業務は、まちづくり検討地区における事業化に向けた、実現可能性の高い基本計画の検討等を行うことを目的とする。	
契約締結日	令和2年5月14日	
履行期間	令和2年5月15日 ~ 令和3年9月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)三菱地所設計	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	<p>令和2年3月10日 入札公告</p> <p>令和2年3月31日 競争参加資格確認申請書等提出期限</p> <p>令和2年4月10日 資格確認結果通知</p> <p>令和2年4月28日 開札</p>	
予定価格	23,892,000円	
契約金額	21,450,000円	
落札率	89.78%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	過年度実施済み(受付期間中にこれまでの調査報告書を閲覧できることとし、経緯の把握を容易にしている。)
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間は含まれており、標準的な準備期間を確保しているため
③公告期間の見直し	×	過年度実施済み(公告期間14営業日を確保)
④公告周知方法の改善	○	過去の類似業務の入札参加経験がある者に公示情報を提供した。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務において導入済みのため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

今回の公募において、1者応札となったため、公示情報を提供した業者にヒアリングしたところ、応札を検討したが他の手持ち業務と重なっていたため、十分な時間と体制が確保できないことから本件は参加を回避したとの回答であった。次回公募時には、競争性の確保に向けて、当該業務を履行可能と見込める者に対し、公告後により広く周知するように取り組むとともに、公募時期の前倒しを行い、かつ、公告期間を可能な限り長く確保することで、応札者の増加を図ることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60	
契約の件名及び数量	令和2年度中野駅周辺駐車場地域ルール検討等業務	
契約内容	中野駅周辺地区における駐車場地域ルール及び運用基準の策定支援と駐車場地域ルール施行に係る協議会等の運営支援	
契約締結日	令和2年5月1日	
履行期間	令和2年5月2日 ~ 令和3年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	三井共同建設コンサルタント(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和2年2月25日 入札公告 令和2年3月13日 申請書等〆切 令和2年4月22日 入札書〆切 令和2年4月23日 開札	
予定価格	3,183,400円	
契約金額	2,970,000円	
落札率	93.30%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間は含まれており、標準的な準備期間を確保しているため
③公告期間の見直し	×	標準的な準備期間を確保しているため
④公告周知方法の改善	○	過去の類似業務の入札参加経験がある者に公示情報を提供した。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務において導入済みのため
⑥業者等からの聴き取り	○	同様の業務を行っている2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

今回業務の公募に際しては、過去の類似業務の入札参加経験がある者に公募周知を実施したが、結果的に1者応札となった。同様の業務を実施している2者に不参加理由をヒアリングしたところ、現在手持ちの業務に人員が割かれており、本業務を実施する体制が組める状況にないことから、業務の遂行に必要な人員の確保が困難と判断されたことが敬遠された要因とのことであった。次回公募時においては、業務等準備期間及び公告期間を更に可能な限り長く確保するとともに、当該業務履行可能と見込める者に公告時に幅広く周知することで、応札者の増加を図りたい。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度池袋駅エリアにおける事業化検討業務	
契約内容	本業務は、池袋駅周辺地域における市街地再開発事業の事業化検討や街区再編まちづくり制度の活用検討、具体的な基盤整備方策の検討を行う業務である。	
契約締結日	令和2年6月8日	
履行期間	令和2年6月9日 ~ 令和3年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)三菱地所設計	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和2年3月5日 入札公告 令和2年3月19日 競争参加資格確認申請等提出期限 令和2年4月13日 資格確認結果通知 令和2年5月8日 開札	
予定価格	12,673,100円	
契約金額	10,340,000円	
落札率	81.59%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	入札参加者の資格要件における業務実績の対象範囲を緩和した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間を十分確保しているため。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(公告期間11営業日を確保)
④公告周知方法の改善	×	過年度業務同様、機構HPへの公示を実施
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務において導入済みのため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

昨年度1者応札であったことから、入札参加者の資格要件における業務実績の対象範囲を緩和したが、前回と同様に1者応札となった。過去に当該業務の入札に参加等したことのある2者にヒアリングしたところ、池袋駅周辺の情報収集が出来ておらず公告していたことを認識していなかった、また、他の業務で手が回らず人員の確保が難しい状況とのことであった。

以上の事から、今後の公募に際しては、類似業務実績のある者に対して公告期間中に周知するよう取り組むとともに、今年度は基盤整備検討業務を新たに追加したことにより、多数の人員が必要となったことが敬遠する要因であったと考えられるため、より多くの者が参入しやすいよう業務の質の確保に留意しつつ、業務量の見直しを行い、新規参入を促し競争性の確保に努めることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)(価格点30:技術点60)	
契約の件名及び数量	東京北エリアにおけるミクストコミュニティ形成推進業務	
契約内容	本業務は、赤塚エリアの4団地連携によるミクストコミュニティ形成に資する方策検討を目的とする。具体的な業務内容は以下の通り。 1) 赤塚エリアのミクストコミュニティ形成推進 2) 地域医療福祉拠点化団地2団地程度におけるPRツール作成補助	
契約締結日	令和2年4月1日	
履行期間	令和2年4月2日 ~ 令和3年3月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	令和2年2月4日(火) 手続き開始の掲示及び説明書の交付(再公募) 令和2年2月25日(火) 参加表明書の提出期限(再公募) 令和2年3月9日(月) 競争参加資格確認通知(再公募) 令和2年3月24日(火) 入札書提出期限(再公募) 令和2年3月25日(水) 開札(再公募)	
予定価格	10,384,000円(税込)	
契約金額	9,735,000円(税込)	
落札率	93.75%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	技術点の評価ウェイトを見直しをした。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	既に実施済。
④公告周知方法の改善	×	前回と同様、入札説明書等のHP掲載を実施。
⑤電子入札システムの導入	×	既に導入済み。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	既に実施済。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

前回公募において一者応札であったため、技術点の評価ウエイトを見直し、関連法人の一者応募による再公募を実施したが、結果として前回同様一者応札となった。
類似業務への参加実績のある者にヒアリングしたところ、他業務に技術者を配置することから入札には参加しないとのことであった。今後は、業務実施に必要な人員体制構築等の確保に資するために、類似業務実績のある者に対しより早く周知できるよう周知期間と検討期間の延長に努め、応札者の増加を図ることとした。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2)	
契約の件名及び数量	02一名駅三丁目東地区における事業計画案検討業務	
契約内容	名駅三丁目東地区における事業計画案検討業務(コンサルタント) ・共同化事業の事業計画案の作成 ・名駅三丁目地区のまちづくり誘導策案の検討	
契約締結日	令和2年5月19日	
履行期間	令和2年5月20日 ~ 令和3年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本設計	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和2年3月27日 入札公告 令和2年4月13日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和2年5月12日 開札	
予定価格	9,812,000円	
契約金額	9,438,000円	
落札率	96.19%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	過年度実施済み(受付期間中に過年度の調査報告書を閲覧できることとし、経緯の把握を容易にしている)。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済み(競争参加資格を有する者に対し、業務発注公告について情報提供し、入札参加を促した)
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務において導入済みのため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

入札説明書において、受付期間中に過年度の調査報告書を閲覧可能であることを示した上、今年度からは業務名で検討対象範囲が分かるよう修正を行い、発注時期についても昨年度の反省(人員の確保)を踏まえて年度当初に変更したが、結果的に1者応札となった。同種の業務を実施する者に不参加理由についてヒアリングしたところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により各社が出勤自粛となったことで業務が引き受けられないとの結果であった。

次回公募時には、過年度業務を受注した業者や競争参加資格保有者等に広く声掛けを行と共に、競争参加資格を見直すことで応札者の増加を図りたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4～6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点 = 1:2	
契約の件名及び数量	R02-中部支社管内における団地再生に係る事業化等検討業務	
契約内容	本業務は、高森台団地、緑苑東団地、他郊外大規模団地等各地区において、団地再生事業の計画策定補助、事業推進に資する各種計画の策定、各関係機関との協議の実施、協議等に必要となる各種資料・申請図書等の作成により、事業の円滑な推進に寄与することを目的とする。	
契約締結日	令和2年4月24日	
履行期間	令和2年4月25日 ~ 令和3年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ディーワーク	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和2年3月4日 入札公告 令和2年3月19日 申請書等締切 令和2年4月16日 入札書等締切 令和2年4月17日 開札	
予定価格	8,223,600円	
契約金額	7,920,000円	
落札率	96.31%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件の緩和は、業務の質の低下を招く恐れがあるため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度業務で入札説明書等のHP掲載を実施済のため。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務で導入済のため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度より一般競争入札(総合評価方式)にて実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外のため。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

以前に同様の業務を受注している2者に参加しなかった理由をヒアリングしたところ、現在履行中の他業務量等を勘案した結果、入札参加を見送ったとのことであった。以上より、業務に必要となる人員の不足が敬遠の要因と考えられる。
次回公募においては、より多くの事業者に対する公告後の周知を行うことで、新規参入を促し競争性の確保に努めることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	R02-中部支社管轄団地における商品企画等設計検討業務	
契約内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商品企画住宅プランの商品企画及び基本設計 ・商品企画住宅プランの実施設計及び積算業務 ・共用部改修における商品企画及び基本設計 ・設計の意図伝達業務 ・仕様等の検討及び提案 	
契約締結日	令和2年5月22日	
履行期間	令和2年5月23日 ~ 令和3年3月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	揭示日(再公募) 令和2年3月16日 競争参加資格申請書提出期限(再公募) 令和2年4月8日 競争参加資格確認結果通知日(再公募) 令和2年4月24日 入札書提出期限(再公募) 令和2年5月15日 開札日(再公募) 令和2年5月18日	
予定価格	9,801,000円	
契約金額	9,460,000円	
落札率	96.52%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり、標準的な期間を確保している。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	入札説明書等のHP掲載を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	○	今回公募より導入。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度より一般競争入札(総合評価方式)で実施しているため。
⑧再公募の実施	×	過年度より再公募を実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

同種業務の受注実績を有する2者にヒアリングを実施した結果、現在、外壁設計業務及び監督業務等を受注しているため、人員確保・体制構築が困難であり参加を見送ったとのことであった。
次回公募時においては、公募開始後、過去に同種業務への申し込み実績を有する者に対して入札参加に向けた営業活動を実施し、新規参入を促すことで競争性の確保に努めることとする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構											
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2											
契約の件名及び数量	R02一団地、住棟、住戸改修における設計手法検討業務											
契約内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空家修繕の新仕様の確実な実施に伴う整理調整の実施 ・修繕計画策定の為の基礎資料の整理調整 ・既存団地の団地認定等の整理調整 ・工事完了団地の完成写真及び申請図書等の整理調整 											
契約締結日	令和2年5月22日											
履行期間	令和2年5月23日 ~ 令和3年3月15日											
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ											
関係法人	○											
一定の関係を有する法人	○											
入札経緯及び結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">掲示日(再公募)</td> <td style="width: 40%;">令和2年3月16日</td> </tr> <tr> <td>競争参加資格申請書提出期限(再公募)</td> <td>令和2年4月8日</td> </tr> <tr> <td>競争参加資格確認結果通知日(再公募)</td> <td>令和2年4月24日</td> </tr> <tr> <td>入札書提出期限(再公募)</td> <td>令和2年5月15日</td> </tr> <tr> <td>開札日(再公募)</td> <td>令和2年5月18日</td> </tr> </table>		掲示日(再公募)	令和2年3月16日	競争参加資格申請書提出期限(再公募)	令和2年4月8日	競争参加資格確認結果通知日(再公募)	令和2年4月24日	入札書提出期限(再公募)	令和2年5月15日	開札日(再公募)	令和2年5月18日
掲示日(再公募)	令和2年3月16日											
競争参加資格申請書提出期限(再公募)	令和2年4月8日											
競争参加資格確認結果通知日(再公募)	令和2年4月24日											
入札書提出期限(再公募)	令和2年5月15日											
開札日(再公募)	令和2年5月18日											
予定価格	9,617,300円											
契約金額	8,800,000円											
落札率	91.50%											
一者応札・応募の改善取組内容												
改善項目	状況	具体的な取組内容										
①仕様書の見直し等	×	参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため。										
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり、標準的な期間を確保している。										
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。										
④公告周知方法の改善	×	入札説明書等のHP掲載を実施済み。										
⑤電子入札システムの導入	○	今回公募より導入。										
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施										
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)で実施しているため。										
⑧再公募の実施	×	過年度より再公募を実施。										

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

同種業務の受注実績を有する2者にヒアリングを実施した結果、現在、外壁設計業務及び監督業務等を受注しているため、人員確保・体制構築が困難であり参加を見送ったとのことであった。
次回公募時においては、公募開始後、過去に同種業務への申し込み実績を有する社に対して入札参加に向けた営業活動を実施し、新規参入を促すことで競争性の確保に努めることとする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度泉北ニュータウン地区他7地区補助金申請図書作成等業務	
契約内容	補助金申請図書作成業務、補助金申請図書等に係る基礎資料確認業務、補助金要望に関する資料作成業務	
契約締結日	令和2年5月15日	
履行期間	令和2年6月1日 ~ 令和4年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンクージ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	令和2年2月3日 入札公告 令和2年2月18日 競争参加確認申請書及び技術提案書提出期限 令和2年2月26日 入札公告(再公募) 令和2年3月18日 競争参加確認申請書及び技術提案書提出期限 令和2年5月12日 開札(再公募)	
予定価格	13,948,000円	
契約金額	13,860,000円	
落札率	99.36%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件の緩和は、業務の質の低下を招く恐れがあるため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度業務で入札説明書等のHP掲載を実施済のため。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務で導入済のため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度より一般競争入札(総合評価方式)にて実施しているため。
⑧再公募の実施	○	今回実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

入札に参加しなかった事業者2者にヒアリングしたところ、両者ともに既受注業務の業務量を勘案した結果、人員確保が難しいため、とのことであった。また、当該業務に関して不慣れであり参画意欲が低いことが見受けられた。
次回公募において、より多くの事業者へ公募情報の周知を行うことによって、新規参入を促し競争性の確保に努めることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度西日本支社団地再生事業に係る事業計画基礎検討業務	
契約内容	本業務はエリア及び団地の将来像の検討を行うとともに、団地の現状確認と課題を抽出し、移転計画の成立性を確認した上で継続管理区域と事業区域を想定し、継続管理区域については法的・物理的な事業継続性を見通し、事業区域については需要調査により、実現性の確度を高めた事業化検討を行う業務である。	
契約締結日	令和2年5月22日	
履行期間	令和2年5月23日 ~ 令和3年3月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ジャス	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和2年3月25日 入札公告 令和2年4月8日 競争参加資格確認申請書等〆切 令和2年5月20日 開札	
予定価格	9,119,000円	
契約金額	6,050,000円	
落札率	66.34%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件の緩和は、業務の質の低下を招く恐れがあるため。
②業務等準備期間の十分な確保	×	標準的な準備期間を確保しているため。
③公告期間の見直し	×	標準的な公告期間を確保しているため。
④公告周知方法の改善	×	過年度業務で入札説明書等のHP掲載を実施済のため。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務で導入済のため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度より一般競争入札(総合評価方式)にて実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外のため。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

入札に参加しなかった事業者2者にヒアリングしたところ、両者ともに既受注業務の業務量を勘案した結果、人員確保が難しいため、とのことであった。
次回公募を実施する場合は、引き続き多数の事業者から聴き取りを行うとともに、業務実施体制の確保を容易にするため、公告期間の延長等を行い体制構築検討の時間を確保する等により入札に参加しやすい環境を整えることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)価格点:技術点=30:60	
契約の件名及び数量	(仮称)広島市基町相生通地区第一種市街地再開発事業における基本計画等作成等業務	
契約内容	市街地再開発事業の基本計画案や都市計画案等に係る関係者協議資料の作成及び説明補助を行うとともに、事業化検討パートナーからの提案内容の各種計画案への反映、及び既往の検討に基づき、(仮称)広島市基町相生通地区の活性化に資する先導的な取組みに相応しい計画の検討と、それを可能とする都市計画の考え方の整理等を行うことを目的とする。	
契約締結日	令和2年4月28日	
履行期間	令和2年4月29日 ~ 令和3年3月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	アール・アイ・エー・URリンクージ設計共同体	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和2年1月24日 入札公告 令和2年2月7日 競争参加資格確認申請書等提出期限 令和2年3月4日 開札	
予定価格	33,693,000円	
契約金額	25,685,000円	
落札率	76.23%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	事業者からの提案様式を見直し、2テーマの提案から1テーマの提案へと条件を緩和するとともに、提案書はA3サイズまでを可能とすることで写真や図表を使用した提案を行いやすくし、業者の発注手続きにおける負担軽減を図った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約期間を年度当初からに見直し、十分な業務期間を確保。
③公告期間の見直し	○	一般的に繁忙期である年度末、年度頭の手続きを避けたスケジュールを設定。
④公告周知方法の改善	×	標準的な周知方法を実施しているため。
⑤電子入札システムの導入	×	過年度業務において導入済みのため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札(総合評価方式)で実施しているため。

⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>提案様式の見直し、契約期間の延長による契約後の準備期間の確保、発注手続きスケジュールの見直し等、昨年度から発注改善を実施したが、結果的に1者応札となった。</p> <p>不参加理由を2者にヒアリングしたところ、他手持ち案件が多数であること、遠隔地であることから人員の確保が困難と判断されたことが敬遠された要因であった。</p> <p>次回公募時には、地元業者の発掘及び声掛け、遠隔地でも円滑に業務が行えるよう仕様書等を見直すことで応札者の増加を図ることしたい。</p>		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度葛飾区内における道路整備受託に係る権利者等調整等支援業務	
契約内容	堀切二丁目周辺地区及び四丁目地区における道路整備において必要となる地権者・関係機関等との調整及び資料作成等	
契約締結日	令和2年4月1日	
履行期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エープランニング	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和元年11月1日 入札公告 令和元年11月19日 競争参加資格確認申請等提出期限 令和元年12月2日 資格確認結果通知 令和元年12月24日 入札書及び技術提案書提出期限 令和2年1月21日 開札	
予定価格	46,912,800円	
契約金額	34,485,000円	
落札率	73.51%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(開札日から工期開始日までは約2か月半を確保)
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(公告期間を11営業日を確保)
④公告周知方法の改善	○	過去の類似業務の受注実績がある業者へ公示情報を提供した
⑤電子入札システムの導入	×	入札手続きの軽重で応札意欲が左右されるものではないと考えたため。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札を実施しているため。
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

過年度業務に入札参加実績のある2者にヒアリングしたところ、人員配置、体制構築が難しく、競争参加資格要件に適合する技術者の退職等で技術者の確保が困難であったため、参加を見送ったということであった。

以上のことから、今後の公募においては類似業務実績のある者に対して公告期間中に周知するよう取り組むとともに、より多くの者が参入しやすいよう業務の質の確保に留意しつつ、入札参加者の資格要件の対象範囲を緩和、電子入札システムの導入について検討したい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和2年度電子帳票システムの改修業務	
契約内容	再構築を行っている分譲・宅地システムで作成する帳票データを電子帳票システムに掲載する業務	
契約締結日	令和2年5月11日	
履行期間	令和2年5月12日 ~ 令和3年1月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和2年3月6日 入札公告 令和2年4月21日 入札書等締切 令和2年5月11日 開札	
予定価格	32,993,400円	
契約金額	31,680,000円	
落札率	96.02%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	参加条件をこれ以上緩和すると、業務の質の低下を招く恐れがあるため。なお、仕様書には必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	過年度実施済(業務準備期間を2週間から1ヶ月に延長)。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済(47日間を確保)。
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済(ホームページ上に公示)。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施した。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済(参加者の有無を確認する公募手続きから一般競争入札に移行)。
⑧再公募の実施	×	情報システム改修業務に該当するため、再公募の対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

情報システム改修業務における1者応札対策については、取組み可能なものはすべて実施してきており、これ以上の解消策は見出せていない状況である。これを受け、第20回契約監視委員会(平成26年2月21日開催)において、本業務については、「1者応札について改善の余地なし」と認められているところである。第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととする。具体的には、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会で報告)について、価格の高止まり防止を含め、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

- (注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和2年度技術監理部門情報化システム維持管理等業務	
契約内容	技術監理部門情報化システムの運用サポート、ハードウェア等の維持管理及びシステムの機能改良等の検討補佐業務	
契約締結日	令和2年6月11日	
履行期間	令和2年6月12日 ~ 令和3年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	TIS(株)	
関係法人	—	
一定の関係を有する法人	—	
入札経緯及び結果	令和2年5月8日 入札公告	
	令和2年6月4日 申請書及び入札書締切	
	令和2年6月11日 開札	
予定価格	5,808,000円	
契約金額	5,720,000円	
落札率	98.48%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	競争参加資格について、これ以上の緩和は業務の品質低下が懸念されるため。なお、仕様書には当該業務において必要と思われる事項はすべて記載している。
②業務等準備期間の十分な確保	×	履行期間に準備期間を含んでおり標準的な期間を確保している。
③公告期間の見直し	×	過年度実施済。(20営業日以上確保)
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済。(HP上に公示)
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施。(前回業務受注者も含む)
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済。(一般競争入札に移行)
⑧再公募の実施	×	再公募対象外案件のため未実施。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

前回業務の一者応札・応募事案フォローアップの際、第20回契約監視委員会での審議の結果等を踏まえ、1者応札の解消策を進める方向から、1者応札が解消しない競争環境下にあってもコスト削減が実現していく方向へと、対策の方向性をシフトしていくこととした。そのため、今回業務の予定価格について、前回業務の実績を踏まえた工数等に基づく適正な予定価格の作成を行った。引き続き、予定価格の削減策(第20回契約監視委員会で報告)及び適正化について、一定の効果が期待できることから、継続的に進めていくこととする。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)価格点:技術点=1:1	
契約の件名及び数量	【URコミュニティ】UR賃貸住宅給水施設等維持管理業務(多摩NT永山他34団地)	
契約内容	UR賃貸住宅団地内に存する給水施設及び自家用電気工作物の維持管理、貯水槽清掃、施設等の緊急事故処理対応及び小修理修繕を実施する業務	
契約締結日	令和2年6月19日	
履行期間	令和2年8月1日 ~ 令和5年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本総合住生活(株)	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	<p>スケジュール</p> <p>令和2年3月25日 入札公告</p> <p>令和2年4月15日 申請書等締切</p> <p>令和2年5月19日 入札書等締切</p> <p>令和2年5月21日 開札</p> <p>再公募スケジュール</p> <p>令和2年5月21日 入札公告</p> <p>令和2年6月12日 申請書等締切</p> <p>令和2年7月6日 入札書等締切</p> <p>令和2年7月8日 開札</p>	
予定価格	123,077,350円	
契約金額	122,453,100円	
落札率	99.49%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回公募に引き続き、従来本業務に包含していた水道検針等業務を切り離し、単体にて業務を発注。なお、居住者のライフラインに係る業務であり、水道法に定める業務を履行しなければならないことから、仕様書本体の見直しは困難。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から業務開始日までの業務等準備期間を約2ヶ月確保。
③公告期間の見直し	○	公募期間を約1ヶ月半確保。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ上の掲示文に加え、入札説明書・仕様書を掲載し、業界団体に対して電話・FAXによる周知活動を実施。
⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入の予定なし。

⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済み。(平成22年度において、随意契約から一般競争入札(総合評価方式)に移行済み)
⑧再公募の実施	○	不調等により通常の再公募を実施
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>1者応札の要因として、業者に対しヒアリングを行ったところ、人員体制の確保、業務実施に必要な体制構築等が困難との理由により入札参加を見送ったとのことであった。</p> <p>また、本公募においては公告期間の2週間延長(12日→26日)を図ったものの、結果的に3日間の延長しか達成できなかった。(12日→15日)</p> <p>そこで次回公募においては、人員体制の確保、業務実施に必要な体制構築等の確保に資するために、公募スケジュールの前倒しを実施し、公募期間(準備期間)の延長(公募期間を約2週間、準備期間を約2週間それぞれ延長)を図る。また、周知方法・提供情報の改善・拡大として、引き続き直近の入札参加業者、業界団体等(マンション管理業協会等)に対して、電話・FAXにて周知活動を実施し、共同企業体による参加を促進することとする。</p>		

(注)1. 「1者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「1者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)価格点:技術点=1:1	
契約の件名及び数量	【URコミュニティ】UR賃貸住宅給水施設等維持管理業務(町田山崎他4団地)	
契約内容	UR賃貸住宅団地内に存する給水施設及び自家用電気工作物の維持管理、貯水槽清掃、施設等の緊急事故処理対応及び小修理修繕を実施する業務	
契約締結日	令和2年6月19日	
履行期間	令和2年8月1日 ~ 令和5年3月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本総合住生活(株)	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	<p>スケジュール</p> <p>令和2年3月25日 入札公告</p> <p>令和2年4月15日 申請書等締切</p> <p>令和2年5月19日 入札書等締切</p> <p>令和2年5月21日 開札</p> <p>再公募スケジュール</p> <p>令和2年5月21日 入札公告</p> <p>令和2年6月12日 申請書等締切</p> <p>令和2年7月6日 入札書等締切</p> <p>令和2年7月8日 開札</p>	
予定価格	53,316,685円	
契約金額	52,270,900円	
落札率	98.04%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回公募に引き続き、従来本業務に包含していた水道検針等業務を切り離し、単体にて業務を発注。なお、居住者のライフラインに係る業務であり、水道法に定める業務を履行しなければならないことから、仕様書本体の見直しは困難。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から業務開始日までの業務等準備期間を約2ヶ月確保。
③公告期間の見直し	○	公募期間を約1ヶ月半確保。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ上の掲示文に加え、入札説明書・仕様書を掲載し、業界団体に対して電話・FAXによる周知活動を実施。

⑤電子入札システムの導入	×	費用対効果の観点から導入の予定なし。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	過年度実施済み。(平成22年度において、随意契約から一般競争入札(総合評価方式)に移行済み)
⑧再公募の実施	○	不調等により通常の再公募を実施
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>1者応札の要因として、業者に対しヒアリングを行ったところ、人員体制の確保、業務実施に必要な体制構築等が困難との理由により入札参加を見送ったとのことであった。</p> <p>また、本公募においては公告期間の2週間延長(12日→26日)を図ったものの、結果的に3日間の延長しか達成できなかった。(12日→15日)</p> <p>そこで次回公募においては、人員体制の確保、業務実施に必要な体制構築等の確保に資するために、公募スケジュールの前倒しを実施し、公募期間(準備期間)の延長(公募期間を約2週間、準備期間を約2週間それぞれ延長)を図る。また、周知方法・提供情報の改善・拡大として、引き続き直近の入札参加業者、業界団体等(マンション管理業協会等)に対して、電話・FAXにて周知活動を実施し、共同企業体による参加を促進することとする。</p>		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和2年度内線電話網の更改	
契約内容	IPセントレックスによる内線電話網サービス	
契約締結日	令和2年5月28日	
履行期間	令和2年9月1日 ~ 令和5年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	ソフトバンク(株)	
関係法人	-	
一定の関係を有する法人	-	
入札経緯及び結果	令和2年3月30日 入札公告 令和2年5月27日 入札書等締切 令和2年5月28日 開札	
予定価格	54,351,550円	
契約金額	34,980,000円	
落札率	64.36%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	セキュリティ面を考慮して閉域網経由での接続を維持することが重要と判断し、要件緩和を見送った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	前回、契約から履行開始日まで6週間だったものを、今回3か月に延長した。
③公告期間の見直し	○	公示から入札書提出期限を前回約8週間から約9週間に延長した。
④公告周知方法の改善	×	前回同様官報、機構HPにて提示。
⑤電子入札システムの導入	×	なし
⑥業者等からの聴き取り	○	2者からヒアリングを実施
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	一般競争入札導入済。
⑧再公募の実施	×	機構の関係法人外につき対象外。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

2者にヒアリングしたところ、閉域網経由での接続の仕様となっているが、IP電話網経由の仕様であれば参加検討可能とのことであった。セキュリティ面を考慮して閉域網経由での接続を維持することが重要と判断し、要件緩和を見送った結果、1者応札となったものである。

次期公募については、固定電話に限らずモバイルを含めた通信の仕様等を見直すことで、応札者の増加を図ることとしたい。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和2年度第1四半期(4~6月)分)

法人名	独立行政法人都市再生機構	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2	
契約の件名及び数量	令和2年度URひと・まち・くらしシンポジウム企画・運営等業務	
契約内容	URのソフト・ハードに関する様々な取組みを紹介する場として、令和2年秋に開催するURひと・まち・くらしシンポジウムの企画・運営等を行い、効果的な企業PRを実現する。	
契約締結日	令和2年5月13日	
履行期間	令和2年5月14日 ~ 令和2年12月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ	
関係法人	○	
一定の関係を有する法人	○	
入札経緯及び結果	令和2年2月4日 入札公告 令和2年3月9日 申請書等提出期限 令和2年4月6日 入札公告(追加公募) 令和2年5月12日 申請書等提出期限、開札(追加公募)	
予定価格	11,495,000円	
契約金額	11,220,000円	
落札率	97.60%	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回から企業及び予定管理技術者の競争参加資格要件を緩和した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	公告を早期に行うことにより、履行期間を前回から延長(前回6月12日~12月20日→今回5月13日~12月18日)し、契約後に十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	前回公告期間より3日多い15日間とした。(標準的な公告期間は10日間)
④公告周知方法の改善	×	過年度実施済。(ホームページ上に掲示文に加え入札説明書及び仕様書を掲載)
⑤電子入札システムの導入	×	次回から導入を検討。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者にヒアリングを実施。
⑦より競争性の高い契約方式への見直し	×	既に一般競争入札を実施している。
⑧再公募の実施	○	追加公募を実施した。

法人における事後点検の結果講ずることとした措置

事業者2者にヒアリングしたところ、いずれも手持ち業務の状況から業務を実施する体制の確保が難しく参加を見送ったとのことであった。今後の公募においては、公告期間の見直しにより事業者が公告を確認できる期間を長く設ける、発注時期を早めることにより手持ち業務の調整期間を設ける、といった取組みを行い、新規事業者の参入を促すことで競争性の確保に努めることとした。

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。